

# 報道発表

平成30年3月2日  
函館税関

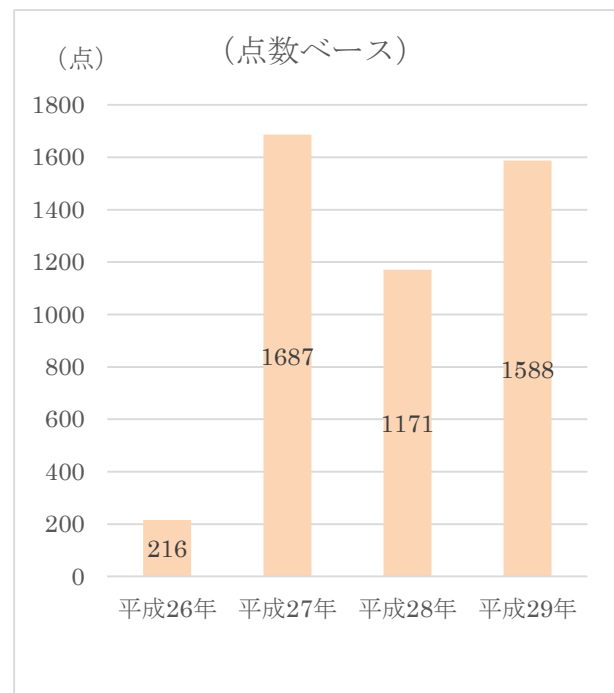
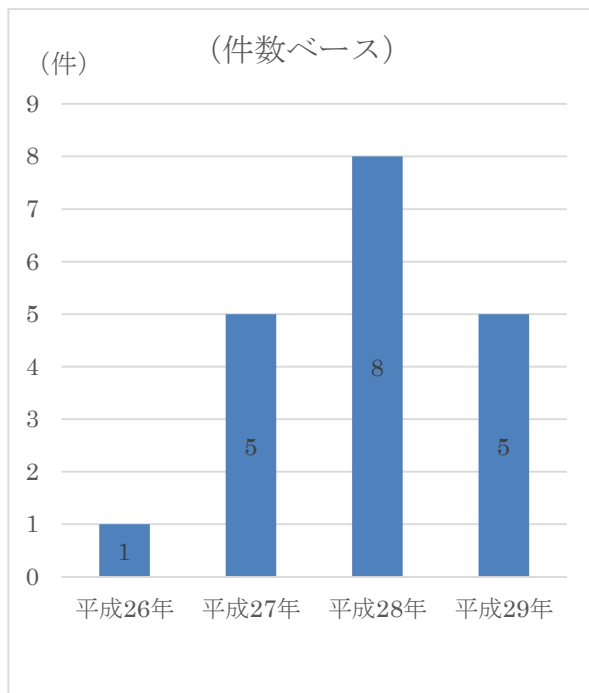
## 3年連続5件、1,000点以上の差止め

(平成29年の函館税関における知的財産侵害物品の差止状況)

平成29年(1月～12月)の函館税関における偽ブランド品などの知的財産侵害物品の差止状況をお知らせします。

- 輸入差止件数は3年連続5件以上、輸入差止点数も3年連続1,000点を超える高水準でした。
- 輸入を差し止めた貨物の仕出国(地域)は、中国(3件)、アメリカ(1件)、ベルギー(1件)でした。

### 知的財産侵害物品差止実績(年分)



### 《輸入差止事例 1》

平成29年1月、中国から到着した輸入申告貨物の検査を行ったところ、任天堂株式会社の意匠権侵害疑義物品（ゲーム機用操作器）1, 202点を発見し、知的財産侵害物品として輸入を差し止めました。



### 《輸入差止事例 2》

平成29年3月、米国から到着した輸入申告貨物の検査を行ったところ、伊藤忠商事株式会社の商標権侵害疑義物品（コンバースのスニーカー）1点及びザ ポロ／ローレン カンパニー リミテッド パートナーシップの商標権侵害疑義物品（靴下）154点を発見し、知的財産侵害物品として輸入を差し止めました。



### 《輸入差止事例 3》

平成29年6月、ベルギーから到着した輸入申告貨物の検査を行ったところ、伊藤忠商事株式会社の商標権侵害物品（コンバースのスニーカー）29足を発見し、知的財産侵害物品として輸入を差し止めました。



#### 《輸入差止事例4》

平成29年6月、中国から到着した輸入申告貨物の検査を行ったところ、ブリヂストンサイクル株式会社の意匠権侵害疑義(自転車(自転車用チェーンケース付きのもの))3台を発見し、知的財産侵害物品として輸入を差し止めました。



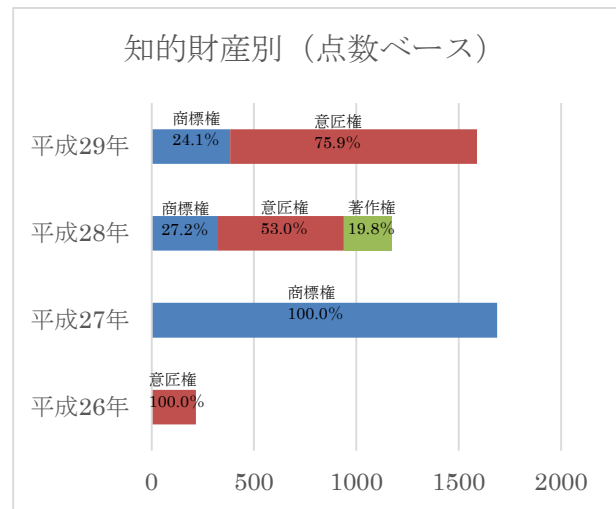
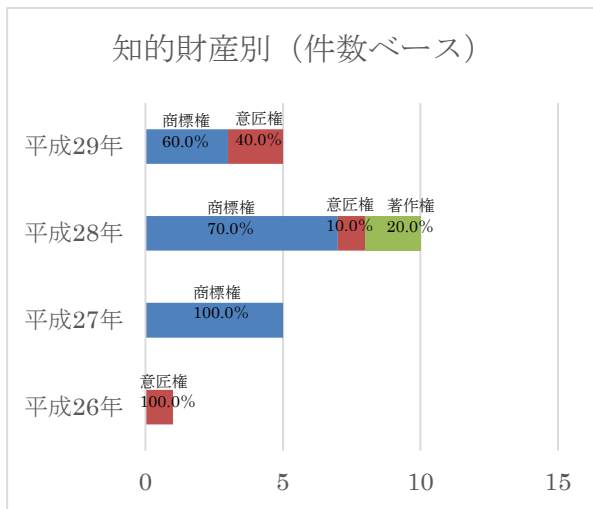
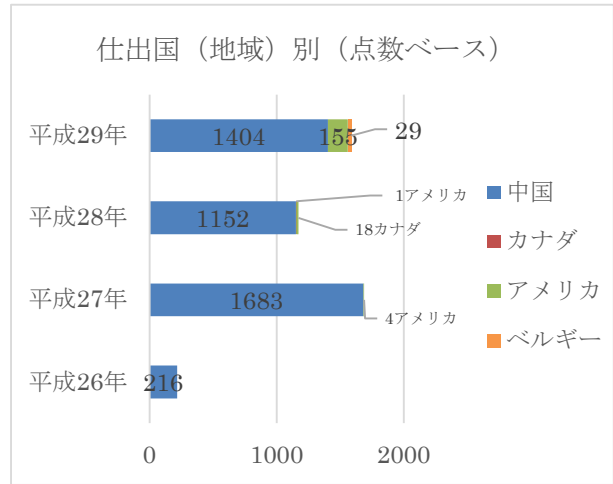
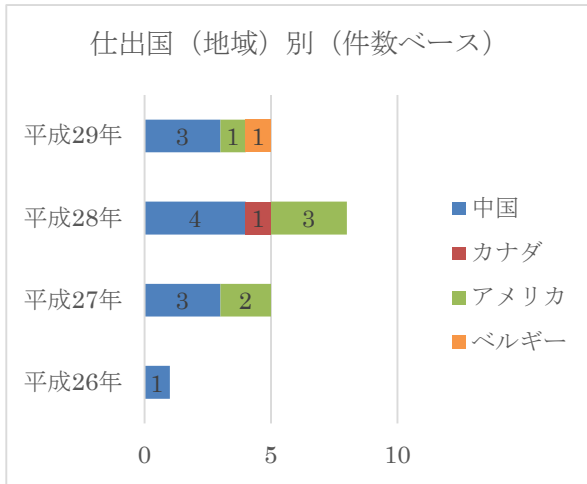
#### 《輸入差止事例5》

平成29年9月、中国から到着した輸入申告貨物の検査を行ったところ、フィリップ モリス プロダクツ エス アーの商標権侵害疑義物品(加熱式たばこ用ケース)199個を発見し、知的財産侵害物品として輸入を差し止めました。



《参考資料》

○知的財産侵害物品差止実績（年分）



【問い合わせ先】 函館税関総務部広報広聴官 電話0138-40-4218